

2022年度 大阪女学院法人事務局 事業報告

I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為に基づいて、学校法人の管理運営を以下のとおり行った。

1. 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

以下の構成員により、理事会は年6回、評議員会は年4回開催した。また、当初予定していた理事・監事・評議員懇談会は、臨時の評議員会に変更の上設定し、理事会とあわせて開催した。

なお、理事会決議に基づき、役員対象に賠償責任保険に加入した。

(1) 理事会(理事 12名)

錦織一郎(理事長)

長谷川洋一(副理事長)

浅田晋太郎 加藤映子 河内鏡太郎 前島信平 三木美樹 丹羽朗

小笠原純 末岡祥弘 バンダビルト和子 山崎哲嗣

監事(2名): 時岡禎一郎 堤はゆる

(2) 評議員会(評議員 26名)

錦織一郎(理事長・議長)

有澤慎一 浅田晋太郎 S.Cornwell 遠藤 由美 長谷川洋一 井之上芳雄

上内鏡子 葛西隆司 加藤映子 河内鏡太郎 川口妙子 児島若菜

前島信平 三木美樹 中垣芳隆 中山羊奈 丹羽朗 小笠原純

岡村恒 末岡祥弘 友田泰弘 バンダビルト和子 焼野嘉津人 山本俊正

山崎哲嗣

監事(2名): 時岡禎一郎 堤はゆる

(3) 学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計 25 回開催した。なお、その中には、理事会直前に議事内容・方針を確認する拡大学院運営会議計 3 回が含まれる。

① 学院運営会議(常勤理事者会議)

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 長谷川洋一(副理事長) 丹羽朗(理事/中学校・高等学校校長)

山崎哲嗣(理事/中学校・高等学校副校長) 加藤映子 (理事/大学・短期大学学長)

前島信平(理事/図書館長) 浅田晋太郎(理事/大学・短期大学事務局長)

葛西隆司(評議員/法人事務局長) 武田由喜子(陪席/法人事務局課長)

川崎淳子(陪席/法人事務局理事長秘書)

② 拡大学院運営会議(常勤理事者に加え、学院内に勤務する評議員を加えた会議)

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 上述の学院運営会議構成員に加えて次の者が出席した。

崔大龍(評議員/大学・短期大学教員)

③ 学院全体タスク会議(学院運営会議の元に設置したタスク会議)

部門を超えたメンバー構成により、学院運営体制に必要なテーマ毎に各会議体で検討を行った。

- ・大規模震災対策委員会(大規模災害に対応するための備蓄品ほかの検討)
- ・事務職員養成タスク会議(事務職員の養成のための研修の検討)
- ・学院施設改修・新設タスク会議(施設改修や今後の将来構想も含めた計画策定の検討)
- ・募金委員会(ホームページ活用、決済方法、寄付アピール、募金活動展開の検討)
- ・短大プロジェクトチーム(短期大学の将来構想の検討)
- ・校務連絡会(部門間での施設関係の調整や校務及び事務的な情報交換など)

2. 規程の制定及び改正

以下の規程・規則を新設又は改定した。

(1) 新設

- ・大阪女学院大学社会状況を鑑みた経済状況を支える学費減免奨学金規程
- ・大阪女学院大学社会人学費減免奨学金規程
- ・大阪女学院大学大学院奨学金返還免除候補者選考委員会規程
- ・大阪女学院大学及び大阪女学院短期大学の基幹教員が、所属大学に加えてもう一方の基幹教員を務める両大学相互のクロスアポイント面と②による基幹教員規程
- ・大阪女学院大学(同短期大学を含む。)成績評価異議申立に関する規程
- ・大阪女学院大学大学院21世紀国際共生研究科博士論文の予備審査に関する細則

(2) 改定

- ・大阪女学院大学学則
- ・大阪女学院短期大学学則
- ・大阪女学院高等学校学則
- ・大阪女学院中学校学則
- ・大阪女学院大学学費等納付規程
- ・大阪女学院短期大学学費等納付規程
- ・懲戒規程
- ・給与規程
- ・育児休業規程
- ・介護休業規程
- ・就業規則
- ・大阪女学院中学校・高等学校期間契約教員就業規則
- ・嘱託就業規則
- ・パートタイムスタッフ就業規則

II. 管理運営

1. 学校法人のガバナンス体制の強化に基づく運営体制の整備

(1) コロナ禍の運営体制のもと、予定通りに年間の会議を開催することができた。

(2) 監事監査規程に基づき監事監査の年間計画を策定し、業務監査及び会計監査を実施した。

また独立監査人(有限責任監査法人トーマツ)と連携し、監事ミーティングや会計監査等を通して、監事と意見交換を行った。10月及び3月には、学院運営会議に同席し学内での議事運営の状況を監査いただいた。また、科学研究費の監査についても監事に報告の上、確認いただいた。

(3) 理事・監事・評議員の懇談会を研修の機会として想定していたが、喫緊の課題のため、財政課題についての臨時の評議員会を開催した。また、監事には、文部科学省及び私立大学連盟主催の監事研修会にオンラインで参加いただいた。

2. 運営課題への取組み

今後の大学・短期大学の運営を検討するため、財務関連も含めて意見交換を重ねてきた。事務職員の養成面では、管理職対象の研修を年6回にわたりシリーズで開催し、リーダーシップについて学ぶ機会となった。また、スタッフ間の情報交換や交流の機会にもなった。

3. 財政支出に関する取り組み

収入に応じた支出管理については、大学・短期大学の入学者の減少による在籍者数の減少を吸収できる体制には至らず、次年度への継続課題となった。

4. 施設設備の整備計画と管理

第Ⅲ期中期計画の財政基本方針に基づいて、施設設備の補修として中学南校舎の空調更新、高校北校舎のトイレ改修、南スタンドの耐震補強工事を計画通り実施した。今後も必要に応じて、引き続き補修

修繕を進めていく。

5. 事務職員の働き方

コロナ禍で多くの研修がオンラインでの実施となった。管理職対象の研修実施は学内で対面で実施できたのは成果であった。また、事務職員の残業時間は全体的にコロナ禍で減少した。

6. 行政との協働の推進

中央区との連携企画もコロナ禍でいったん滞ることになったが、次年度に向けての話し合いがスタートし、次年度に向けて推進する。

Ⅲ. 改革・改善

1. 業務の推進

時間管理システムのクラウド化、給与明細の電子化を計画していたが、十分な検討ができなかったため当年度の実施には至らず、2023年度実施の方向で進めている。寄付金については、振込先を郵便局に加えて市中銀行を加えたことで利便性が高くなり、結果としてほぼ予算を達成することが出来た。クレジットカードは手数料を考慮した結果、見送りとなった。事務の一元化は、大学・短期大学との総務部門の統合の検討を進め、次年度からスタートする体制が整った。

2. 第Ⅲ期中期計画の推進

VISION OJ140 をベースに、策定した第Ⅲ期中期計画(2020～2024 年度)については、財務強化が中心議題となり、様々な協議を行った。引き続き推進していく。

V. 教育研究センター

教育研究センターは、2022年度も次世代スタッフの養成、学院全体の広報、教育研究に関する企画等の業務を拡張し、注力してきた。2021年度教育研究センターの取り組みについては、以下の通りである。

1. 教育研究センター会議 計8回開催(内1回はキリスト教教育連絡会との合同)

2. 情報発信、研修

(1) 教育研究セミナーの開催

①第37回 10月3日(月) 17:00～18:30 於 短大・大学会議室

「マイノリティ宣教センターの働きを通して～パラダイム転換のチャレンジを受けて～」

講師：マイノリティ宣教センター共同主事 渡邊さゆり

②第38回 12月15日(木) 17:00～18:30 於 短大・大学会議室

「キリスト教学校の“違い”の伝え方～何を何のためにどう思ってもらうために伝えるのか～」

講師：電通クリエイティブディレクター 鈴木契

(2) 「News Letter」の発行(年2回)

第22号(5月10日)・第23号(12月1日)発行

(3) 企画展開催 於 図書館

「大塚国際美術館から見るキリスト教絵画」大阪女学院中高美術科教諭 丹羽朗

① 4月～6月 「システィーナ礼拝堂の壁画に込められたミケランジェロのメッセージ」

② 7月～ 「ドニーヤ・マリア・デ・アラゴン学院の大祭壇衝立画に見られるエル・グレコの思い」

3. 学院史料室の充実

(1) 史料の収集・整理・保存・照会対応 随時

(2) 出版物発行 『ハイライツ』(第1～150号)合本製本

- (3) 「A People Called Cumberland Presbyterians」プレゼンテーション
2月27日(月) 発表者:カンバーランド長老教会高座教会会員 宮城幹夫・妙子
4. 学院キリスト教プログラムの開催
- (1) 片岡正義日本基督教団正教師の大阪女学院就任式
6月27日(月) 17:00~18:00 於 OCC ホール
- (2) ランチタイムコンサート
11月15日(火) 12:10~13:10 於 ヘールチャペル
司会・演奏 橋本るつ子
5. ネットワーキング(他校との情報交換、研究会への参加、他)
- (1) 全国大学史資料協議会
① 総会 ② 西日本部会 研究会・幹事会 ③ 全国研究会 研究会・役員会
- (2) 外国人居留地研究会
① 全国大会(長崎市) ② 川口居留地研究会例会・意見交換会
③ 神戸・川口合同研究会
6. 学院全体のキリスト教教育の推進
- (1) キリスト教学校教育同盟加盟学校との交流の推進と貢献・準備開催協力
① 第64回キリスト教学校教育同盟学校代表者協議会
11月4日(金)~5日(土) 於 大阪女学院・OCC ホール
- ② キリスト教学校教育同盟理事長諮問 教育者支援ネットワーク主催
教員リフレッシュ合宿
8月16日(火)~18日(木) 於 洞川温泉あたらしや旅館
- (2) 大阪キリスト教連合会との連携
連合会主催の研修等の案内広報
7. 学院内の諸活動との連携(広報活動ほか)
『ハイライツ』(年2回発行)の編集協力
8. 2022年度メンバー
教育研究センター長・副理事長(兼学院史料室長) 長谷川洋一
研究員(兼学院史料室員) 宮岡信行 朴賢淑
学術調査員(兼学院史料室員) 土屋あゆみ 谷真由美
理事長 錦織一郎
法人事務局長 葛西隆司

以上